沿賢鎭を占領

〈て廣濟防衛の第二陣地の一角を突破された敵は廣濟両方の部落より軍用トラックに増き攻撃し、同地を頑強に死守する敵を蹴散し午後七時五十分頃完全にこれを占領した、○○四日同盟特派員發』江北戰綠金山寺を扱いた佐野、長谷川南部隊は敵の第二堅陣を引

部隊を廣濟に増援中

聯將侵の参加

地區の敵

廬山々麓の主力部隊四分五裂

西晉寺湯五『

1000 十位人 三四五十位

住軟 及結層及 (スチマイロび及痛經神)

1、納狀線內被細胞系

一、血液凝固促進作用

發賣元 製造元 一、各種創傷ノ治療



東京市程度以中選所 10mm Mas (RE) Master 大陽 製 葉株 式 會 社 株式會社鳥居商店

井尻氏病等其他



主ナル生物學的作用

一、血液再生促進作用

1、白血球労多作用

ホ 皮 ル 膚 モ ン

惠ニ對シ特異ナル治療的効果ヲ現スハ嵩當然ニシテ、多年モノト購スペク、後ツテ末週カ臨床主ニ頭用セラレ諸種疾膚の廃消對内的防衛作用 Ekojhylasic ヲ完全ニ魏揮シ得ル 力假検定ヲ經タルモノナリ。

ルモノナリ。 而シテ本側、管ツテ Hottim in ニ依ツテ唱へラレタル皮

lgin 含有 / Kraer 液ニシテ、各級品ニ就キ経常嚴密ナル本類へ片面教授 / 函製ニナル Hadiomen 所謂 Fophy-發 冒 創製

片の雲なく!!

厄介な酔つ拂ひ男

畑師五名、四名は死亡



郷出す報國隊

京畿追て實施に決定





中川特派員

シガー中

★ 韓 四 第 ★ 店約特は細洋・集豪約豫 術感高最紀世現

アイデアル



支店大阪·柳茄 豆菇椰田菜4.温型 豆菇椰田菜4.温型

山口樂器店

+

電話水高 ②

特熱(

スペード 主宿

来必当るず

更映切封時同

な機

t

すまし致引割中前午

抗

新版

特別帮助出演

明

1 申

淑 淑 春

企安尹徐孝 金

股票基示量 小

计数性信用 君

番 類

初音

仁貞 懷

子

特別出演

金庫

NH



白生地特別

大安賣

值染品

ははは

今解析の知能文時し
今解析の知能文は
、京都一流工場の別集

共益社支店

附近火御見舞

天眞

謝近火御見舞 御見舞 北島樂店 本 仁川本町三丁目 商店 集纂徒生





英語科(永縣縣縣鄉鄉)中区里島東西科(大縣縣縣縣鄉鄉)中区里島縣大路縣縣縣大路縣

2

使用するに好適。と高級家庭客用的力を特長とする

一揆様アルバム附曲目解戦智及

女中の養成 釜山職紹で

慶南北・全南三道の

防空演習决定

短期間講習

難婦人の短期教育を試る女中意成内地人女中の大婦殿を補ふたが別 20つてるとが府信職報却介所では 同時に女中雕のため各家庭では る計量をすくめてゐる。

【釜山】最近の釜山は代家の柳底

十六日から六日間にわたり 本格的の綜合訓練

| 旨付林東、作時、日常用語を主と| 【釜山】南鮮三道を一九としてて、輝される防空訓練は左思の如く前 | 三日間を地魔並に研究訓練とし四 ◆未調総として変女(戦は平前五 三妻子三分 産列車で跳。越、折り 日目から第六日に至る廿一日まで「新」の設管は接定の如く三日午後 伊斯安堡氏(金堤福前中孙阳民堂

調査、一般に質する影神(帯戒練)通信端末迄の影報専练政協 練、防衛司令部より窟時後せら 日午前八時四十三分辞山駅前列車人令息銀帳及び近復省に続られ三 歩兵伍及大田、郎氏の遺物は末亡 【禪山】府內明治町二宁目故院軍

町運動場において厳かに行民職が 立派な最期

雄々し薙刀鍜練 の戦死を遂げ四日面民郷が大場村

海州高女の朗風景

「海州」石宗校芸が任以来の海州湖町高女でに独写全生に大統領議を続くて身もの景郷に共してあるが更に執続総と、確力を九月の新恩訓から正針として践すること、な り、既認の如く同校権研放職が京都修復館で鍛べた経刀の

如く決定した

「た旅帯は減しみの雌を変する機能」は、近れている名様な大きの「那段に理べられ事態が復興されている名様を大きの「那段に理べられ事態が保護で減され、分音長、消井大年遠波を探えるに関学から至後七時まで夜間は七時一からそに降る秋雨の中を出連べの「海」、中学は近れ、大声が発展した。 第一日(整備訓練)午前八時間 各 始設備施設用品の整備監修動等。全統判前、御式により派民籍が最 制の練習▲第二日(調査研究調管制施設の検査指摘野或生態管 別に執行された 先頭に除々に行建し金堤小学校 大房伍長

兵として男領第一級で敵隊中名皆三郎氏文男義夫氏は現役歩兵上等 【粗里】 往州耶农加西大玛村田添 田添上等兵

殺夫氏は戦友七名と共に〇〇時に盛大に執行された

新學期から正科として

官においては可英的義護に努め、「土木工事寺にも様似氏の作頭的出」と続き日東して財育地域内の復興。」との様がで近路、橋連、河川の駅。便通し最も困難に確認者には鼓脈で過去る。

に二、三兩日は災就地が尹郡守と政際対征の其他化に努めると

隣保相助の實をあげ

力本願て復興

各種の工事に出役を奨励

威南の水害救濟策

によく似てあるのを奇貨に邪心 L 関き知つて自分の地野が李起俊 関き知つて自分の地野が李起俊 関を記してあるのを奇貨に邪心 L を起し七月十九日午前一時ごろ」の会員が黎梨に活動しすでに毛布 輪開城署長 七日朝發赴任

十六枚、毛製品四枚の飲料手被を一一君は煎餅である

妓生の自殺

威傷の秋風に誘はれて 艶名わびしく散る

に贈る毛製品製製の係分属長以下

食師した・ 糖等で中であるが重

「密限」愛婦分属では第一級行兵

後も引援を管行するはずである

||恵1(デ)が春日町||丁目で健康

避けるため老師の大樹下にふる

民雨のため突加柳の木が半程から

本町二丁目敬光端の蝦頂際

毛製品献納

同分を馬山徹長分隊に告託し今

| 月一日の大陸総部部日を長し第一銭宛を積立て十四に適したので

南の大街が折れて下敷となり子

馬山】旅館の客引九名は國際献

代除る出來上武融画の錦装社路

【大田】 神様の景がなるといふの

大田橋西側)に残されてあつた

客引の一日

とつた

危い雨宿り

錢献金

6申合せ五月一日以來各自一日

前十時四十分京城級列軍で赴任任間城署長三韓松大郎氏は七日 の自我を遂げ街の話題を服はして「葡萄師部處婚切(辞被婚切塵山【平浪】 職名を測はれた妓生が課「慶益山行第二」列車小所外達師

姉は歯科醫妹は看護婦に

折標とて非常に確認されている。 異様人(機能維は塩) 清州医院文脈 する方動でもつて女中さん不足の。 住む經報(英)、「言詞人に対する住

健氣にも從軍志願

若妻大失態

市人塾の産地として他所と異っ 村りませんが古都でけあるし特 切りませんが古都でけるるし特 にたので何んだか初めて地方に はた知の鳥だけに子領が博士 棚含事常の幼もなく総命した、司家人が發見、風天病院に捨き込み 女は水年平壌の花柳郷に上の既名 たは多量の関東を監下し苦臓中を

こんの姉妹で現在姉

身をゆるす

都金の請求、時式命令か思州され 撤事分局で取調べ中の三こと去月 惟一日起派、坂本槻単は八丁間の **居侵入傳統節は據三清州 に院支船**

で終てらた位のもので他に現代は 腎層注幕しをしてふたが最近神線 を調はれたもので財産も相當国本 親猴の気味があり数目前から病気

丁貝八三ノ六郡甲麟(三)かカルブ島ホテルに役職中の京城明倫町四

【釜山】四日明午前九時頃府內松

ホテルで服毒

調査中 松丸と盆げたので大邱岩貝が棚辺穴戯伎の男が列車目かけて飛込み

二キロの地野)に売掛った際十五 **葡萄個部城路切(部城路切磨山間**

青年の鐵道自殺

自設を企て意識不明となって込る

護國の英靈歸還

「大郎」四日午前七時卅分大邱煕一因不明、生命には別餐ないらしい置日年 4 の 観光 上目 不 しっを疎見し目下手許中であるか即

金堤郡民葬 喧伊藤少尉

な釈説を耳にして涙を絞った 故小田伍長 大邱府民葬

嚴かに執行

遊に行せれた 知事、山玄郎城長、大島在郷で 江米亡人が愛見の手を引いて讲 たがこの日政族帝には便服器の知 前九時から大邱公管里で執り | 兵伍長小田忠三郎氏の府民罪は全 版で推上修った〇分記版所版故【大邱】山西省分画縣前開村の

に度能することにした るものもたるので衰見しだい厳重 は不常な假様を表示して器利を賃 日から正札を置げしてる。 建設官を開き続けの後端をなしし 禁利取締合改正により 正札揭示督勵 [空刑]

群山府民葬



つその精神の發揚非常時にこそ隣保扶助は開鮮青来の美風の一

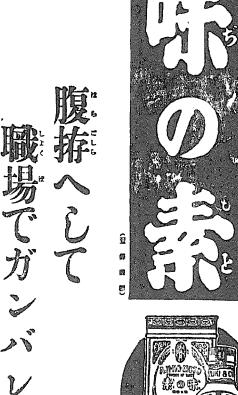
水鍋の跡、自力復興の活動は娯

めるに難き奪きば精 一線の達苦も偲ばれるもの、求 もの苦機をなることによつて第 もつき、よき苦の試練を埋め水橋、未時段の底を選ん

そ、更に窓喪あり 数線、これまた非常時なればこ 女母検教育に薙刀と執続の正科







食事の美味い

影響します。

味の素の利用 うと言ふ今 で常の幾層 か

元気をつけて、大い食事でなり。

宮內省御用塗味の素本舗の数

颯爽たるそのライン・

十分映場の観賞(?)が出來とり

朝鮮汽船出帆廣告

一服で 心氣



遊音 所述

85,

へ拾錢の割引を致しま 大衆席金三拾銭 大衆席金三拾銭

要格の原因

九月二日月初 大部、端文、京日 (ニュース) 格音経集の部政映画 アンガー(日本版) 探風 自頭巾 大谷日田夫、駅用制板 本谷日田夫、駅用制板 海を渡る女 **机械,取景源特作**

金金 **₹** 祀

日。時、日

中 案內所 安 店 東 城 支 店 阪 所 船 株 式 會社 医乳质

國際運輸會社

12 10 13 理。**原金黄**游野。 100 月

(E) E / E / E 8 Æ

Constant of the second

旅幕町 北男女 日 九 円 地の 九男女 日 九 円

淡西班里尼

金行 井

· 据是一出后

·读

想造成見深元造職

で言義五〇・10人・五人生 (日本) 本語語語

大 島 伯 鶴演

強下し

今村恒 美鸖

旅變五十圓

『ヤア山窓か、どうして俺どん 山崎俊雄を取決いた11階の座敷 は手削共でこれから一杯差上げて てゐるんです、連れてお田でにな 人し振りで昔の話をしようと思っ よことはないでせり、仁禮さんじ

気がたと思って、直ぐに御目に 「話をした、以前に下宿をしてゐ あるから、ハン方生がいつぞ 歌歌を旧る時に、お 一起も提生人「旅野だけに頂戴いたしま物者が、 かう、旅歌も悪られえんだな だ、こくで乃公も一緒に飲むこと 山『さらか、それちやア止めて催るのは御妃歌ります』 これで消とさしみに優でも買って 「何をいやすがる」
おやす折角

一ておゐでなさる。田世をなさる

婦人柄の原因が判らなかった時

なって来るのです。

壓縮した治療のこっ

話の様な話

活れらためし方がよい例

9

人登記公告 **羅姆瑞興支廳** 三里任セラレ阿年八月ス 三里任セラレ阿年八月ス 「東北場東 面映波里式台

> 下器親鐵新樂 から自然

家庭常備教念等

からコロダイ

第一に騙虫なんごは

20 30 母誌 100 .76 十大 200 1.35 個人

店商 古友澤藤 配合式格

健康だ!

ちゃ、金のありゃく繋がない、と「知りませぬ。 地域と一緒に今日放発になつたの「山崎が岩が野遊を殺した男だとけ」 の力ではどうにもなられ一つの動 代には、女性の身独の中には自分 内領背骨へ麻みが纏え。頭痛耳鳴冷える、白質下がある。下腹影响 物が心るに遊ひないと思って心た が走り贈る。だが是際に男にはな り、眩暈不眠、腹腹り、るな等極。本ルモン療法より必要 ありその前後には性格類色が辿り ヒステリーで短人の様になったり のです。さうでせら。月々月納が

な殺菌消炎收<u>飲</u>療法

のワセトン球に包み込まれてある

治療のこつが、現在帝大病院婦人

求へ昭和拾挙年四月拾九日仟期添水の環境歌組合(柳)度)組合長字元アルハ栗解汝ノ腹肥ナリテルハ栗解汝ノ腹肥ナリ

⑥ 堅牢無比靑年訓練用靴

本革組上靴 一足等品

七四二十錢

^職 報登記公告

加摩翠四日市市

凝地文山出張所紫翠八八八里

のは、今更辞く述べる必要はあり

全州地方法院

銀か一刻も体心時なく動く様に女 に頭し出されたのは他でもない女 作だけにあて子宮飛駆でした。心 既が婦人病母の最力な原明の下 としての情観を起し嫉婦月毎日 自體下となって不快不認を與

保が判らずに属の治療が出來で等 量、耳鳴り飛慢り、不眠変世、 腰内腿の痛み手足跳の冷えになっ すると神経企異常を起して下版 | 仮に夏期でも治験の田来るのが特 | 俗作用で変の無駄少しもなく。 回・軽症で二日に一団で充分と云 法念研究遂行して ・ 雅経で一日一

、早くよく寄せ返

主人『イニモれには及びませね』、赤い枝は又頭の方法で上手にたの一来るせ』 し、イヤ親父、お る。婦人病の治療のこつがこれで す。枝の惟質を知ってそれに合致 めます。相常はい枝でも上手になった。 本い枝もよくためる事が出来かり、第代会引機で急送します。 おい枝もよくためる事が出来かり、第代会引機で急送します。 おり枝もよくためる事が出来かり、第代会引機で急送します。 病芯を矯めす お求めには必ず帝大病院使用ニワ 十三回も落人に使用出来ます。

お隣様で大喜びてす 角谷類子

丑

電話東六二 九季

大氣の効果

日光の利用

適度の運動

談話の注意

用すると療養運動を巧に活

るべく外氣の開け放してな空間の窓や戸をといれる

に從ふごと。 い。日光療法 り。日光療法 り、日光療法 り、日光療法

酸熱する。 熱のある時は が、これも賢

グリコア カヒニ

る女、眼が悪いと見えて眼の縁世 の横台から出て來た三十三四にた をして居ります。あはやという を一日も缺かさず使用致せし處。多量なりし自衛下も此頃では 入院数してゐました。新聞にて料見数し四月頃よりワセトンポ 開略御発下さいませ、利が忠宗人月曜明・登炎を型ひ二ヶ月位

ですが御伽ひ致します。何卒何以非下さいませんでせらか。 居りさす。聞く選によりますと専門管を患ひますと子供が出来 少しもなく、下腹も腰も気持よくなり身役も丈夫で大腿部んで 『女性の新生理型』をお送り下さいませ、先は御職旁々御願申 ものかと思ひますが如何でせり。非常に子供が狭しいので失適

國産の王座

●何故ムッソリーニペンは優秀!

錆びない……完全に飲金を施してあるか

お目にはかくればら、

と眼を告げて表へ出る。人が正

土橋のところへ來た時に、七八つ になる女の子に手を曳かれて、道 を招んで、二人は人力車に乗って

でたが山崎、急の場合、この金 | 仁蔵が光に、繋ひよく寄稿ステー b 何しろ仁語さん、お互に永]

プーだたりまへた。要られてた 二覧りやアしねえから安 | 仁殿

でしく、戦らないで下さい

らっしやいまし、何しろ物験な人

一記んなこと類ぎりこなし、金一般はこれから大阪へ立つから…… 「イコーれどは各様に成さんが様义、

さいます。ことに五十郎持つて一主人「それではいよく、お立ち

は世界の生きもので、何所にでも から持つて来たし

るに進ひない、と思ったのも現在 幹から群り出る症狀 | え・月翻時の苦欄の潤え方に現け |収斂布捌かー番大切なのに懸かす 松云もよくなり、女性ホルモン るから離るのとれ方引品館 で 冷 治療をする。之れが病芯に合致す 防陽防臭、燗巡消職、止血止擇の 事の出來の原則で、これの充分効 術、耳鳴り眩暈、陰殿り頭問な便 れ來て、枝葉の症狀群たる頭爪頭 く迄の間を樂に翻過する様に銀箱 婦人病の治療には先づ殺敵刑罪 京城新生會に基督教のことは

なルモンの配位、その上VADの ・上期の結治症狀迄治療する為情性 ・ことから起る子宮護育不会や月結所 냈漢

京城府朔波町三二 京城府朔波町三二 京城府朔波町三二 京城府朔波町三二 1 7 6 0 *を駒呈します
・で神に使る新生」作数々の
・指四級郵送下さい、 賀川登











進めること。



身体の安静

精神の安静

際師に従る

位は安靜にし病氣のある部

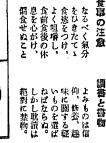
がけで、あせ は療養に於け はのなる











はならね。 に耳を傾けて に耳を傾けて に旅養方針を の指導のもと



小瓶 (二國五〇銭) 小瓶 (二國五〇銭)

b-

アミノ酸製剤をお奨めし **食慾と榮養と体力とを増** 進する ます!

衰弱にアミノ酸の有要なわけ

蛋白質よりもその消化体アミノ酸を攝取する方がより効果的です。 て健康や生命を保持してゐるので、蛋白質の補充が十分でないミ常然衰弱人体の大部分は蛋白質で出來て居り、吾々はこの体蛋白を間斷なく消費し人体の大部分は疾じた。 變化してからでないと榮養になりませんから、胃腸の弱つた療養患者は、 や種々の障害を起します。しかし蛋白質は胃腸で消化をうけてアミノ酸に

アミノ酸とビタミンBの補給

用によつて抵抗力を強くし、相俟つて療養患者の健康恢復を促します。 Bを加へたものですから、胃膓の弱つた人にも適するは勿論、更に破極的ポリタミンはこの見地から 牛乳蛋白 を消化したアミノ酸に、ビタミン の榮養源ですから、のむだけ榮養をたかめ、一方また獨特の体 に食慾をすゝめ、 食物の消化吸收をよくします。しかもアミノ や細胞賦活作 の酸は不可缺

能。榮養不良、虚弱、食慾 减退、小兒發育不良等不振、産前産後、精力 製 造 元 開東代理店 發 貿 元 摩京市本町 大阪市消修町 大阪市畑上通 火五製藥 鐵武武田長



株式會社長無商店



補

29/1740

式法製鐵所新設

件の悪い

段と鞏固

のです来は三宮五子四百十四以を ので玄来は三宮五子四百十四以を ので玄来は三宮五子四百十四以を

この機会に開催に対する退職をこの機会に開催に対するとして、
の予募を加利な名が向に強政うるか、この一大海気が向に強政うるが、この一大海域への総力を切別して企正以合
と起源率へ十高は認致する条件と組織を一つ対しがと対してはどの、
に知るので、
のでは、
のでは、

東西湖泉 同子同劇的無可原と教師湖野祖司 ル 解却 石 三端相比×前ミ新紡紙炭新拓撲蘇新加蕃銀新淵

Î

賀光豊氏談

經濟聯盟講演隊を派遣

财界#全面的#協力

海運國策會社は檢討中

日本郵船社長大谷登氏語る

應ずる用意 金需要には

新油 (日) 11、八〇 (自 (1 (2)) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1) | 11 (1

河上弘一氏

査委員會に出席する內地側委員

餐の鍵

増殖の急

/ 源

代表本局五二九二番 宗族府明治日

四 の た で の た

柏畑勝太郎氏談

株

買氣一巡呆槍

波瀾裡に激騰

₹₹•60 ₹₹•60

| | | 養寒 | | | | | | | | | |

時局對策調整官の

開鮮取り所

場上際急激騰して終

裹日本

認識是正運動

帶に

本日前頭泉の地域後度 で表現大学研述更に がの頭彩とは一位四単一頭に とで付きに加まれて には、 での頭彩と無行中であ 、次の頭彩と無行中であ 、次の頭彩と無行中であ 、次の頭彩と無行中であ 、次の頭彩と無行中であ 、次の頭彩と無行中であ 、次の面彩と無行中であ 、次の面彩と調査しまれて に変えことが本面は四十一回六十六回光二回 の一回次十六回光二回 系のとがは一層に加まれて を示したが本面は四十四次十二回次十二回次十二回光一回 を記して一列表表了 丁さるあと映地の小皮帯を入れて 田川本工人の本、田川工工技術 地一国本工人の本、田川工工技術 地一国本工人の本、田川工工技術 は一国本工人の本、田川工工技術 は一国であった。本名では、大学の一大 であった。

して廣濟防衛の坚陣は悉く我が掌中に歸し、敵は西方に向け潰走中で

のるが、我が陸の荒野四 過き黎家集北方一里の原亭子附近

戦果績々と收まる 南戦線

駐リ支那大使昇格

て彰立する東弧嶺中の最高峰を占領した、前面の敵抵抗は依然

面に望む西弧菌の敵は頑强猛烈に反撃し来つてゐる

慶に銀行家會議

必死の敵と激戦展開

ト手な爆撃の痕 張鼓峯事件現地を視る

本

2の諸氏と大地塔肥曽 24 | 臨り数氏に、本府から松原外的・穀部施太郎、横川南天、 1四郎氏、陸軍名新聞短標中佐以下

改三少將徐榮 特旨舣位御沙汰

近衛首相參內

戦Ο 觀部

戰 隊

果弧嶺最高峰占

日同盟屋子攻略部隊は四日隘路の要衝屍家を奪

某將校の六安攻略談

四盟 去无八月

道路破壊に悩

近く本紙上を飾

佐藤(春)、尾崎、丹羽、北村、富澤の五作家の珠玉篇

夫『人生劇場』の一篇を以て断然たる文壇的地步を弥出に対して多大に関いてあるが、和文學界の書宿にした。大学の歌によるが、和文學界の書宿にしているが、和文學界の書宿にして、「「 る富澤有爲男の五氏は、 振りに純文學畑に共星の

年度事件費 四五十億圓は必



より東南連、三十一日(全能近の撮影を行つた、醗碗にはいまり、食物では像壁西方。三十一河北岸の撮影場を成郷、四日引繍の選引。京鉄郷西方を南一百の光鏡を追乗せしめ三日早朝黄

四軍司令部遁走

國の

英・米・獨・佛・伊各大使に通告

る必死の難と猛。 然なる脳喉で展別中である

官吏養成通信學校ノ

混載車扱ひ實施 滿洲向小口貨物

本府群令(动的)

ଞ 電試験を施行し合格者をそれ人への官公 を高機能をある。今直ちに来り精鋭 を高機能をある。今直ちに来り精鋭 を高機をあせった。今直ちに来り精鋭 をの謝状を寄せった。今直ちに来り精鋭 を変し、半 を変し、十 を変し、一 を変し、 を変し、

望む青年は來れ

通道參表宮剛治明區谷雖市京東

一學制法大通本日

新四六山青新電・春六五四三二京京書表

賞金」を、又、八十 を四十五名に「整學 に優秀な では記述の性節を下

+

贈って、其の勤學の

施行するので胡鮮在住者は勿論、清淵國からの受験も樂となは毎年八月、京城、大邱、全州、平等、咸興の五個所で普通は年八月、京城、大邱、全州、平等、咸興の五個所で普通 本年度など受験者一千六百名に増加し

統治八共後復名 排時一卷全 純的五側三半次 開始五側三半次

全世界の視聴を集め

調査會委員に望む

芥箱漁りの

たつた一つの時局を計で!。 なる認識と報告!! 和2刊增局時秋春藝立

籐赤壁の

調明石大

職シベリア出兵

竹尾

木村

狡

弌

★ちよいと覗いた北京・宮屋しまま | 大中 支 戦 線 二 題・向井潤吉 | 本北 | 京 四 題・中澤弘光

前線兵士の小説風な手記だこれは涙なしには敵めぬ

建

程を表現の

進

ア人気質舟一郎

が手が4 鳥、瞰古城胤秀・詩は監羅は悪のの無い。 が手が4 鳥、瞰古城胤秀・詩がと悪徳の監証にいる。 一、漢・詩がと、歌のの無い。 一、漢・詩がと、歌のの無い。

他·日本の打つ手 秋定御造 地が交を一成む。中野正剛



大場頭平

東布婦裁 安川雄之助氏談

花中大沼哲 學記…梁國瓊

田園 高陽 時地方色 高陽

[10]

黄金時代の再現

设社文京東

明早制覇の野望を坐くもの

【京都電話】第五回電大水上競技 東大五連覇 城大遂に 三位

した(朝鮮鵬係記録左の通り)

雑誌を御覽

は、日本書の別名は横での北美人と川東の場合は、 では、日本書の別名は横での北美人と川東の大文書では、 の大文書では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文音では、 の大文を の大

大談特選集

まな御損

○川台と温歌はきいのか 松 原 致 遠のから基礎 (風野なきいのか) 松 原 致 遠のから基礎 (風野なきいのか) 松 原 致 遠のがら基礎 (風野なきいのか) 松 原 致 遠のがらまる。 (金の経人金の経人の) 松 原 致 遠のがらまる。 (金の経人金の経人の) と に (単純明に生する大) (金の経人金の経人) 牧野元大郎 (金の経人) ない。

冬季大會はサンモリツツて

結果一九二八年度の大き地スイスー映をあきらめ方向を轉じ探査の

グの日

十日の明帝、早立を皮切りに 出去:: 京城宮業リーグ環 府政野領銀、午後四時半、京城球

けるの運動

◆第一章第四体 本係を削除 ◇[即禁蓋司] (組) 能球規則改正

る兒

精谷

次(神田越山)

(目無変男)

於照應批佛身驗

为人然在Case小說(在C木邦)

長崎拔天 並原亭 馬生 小説日本の美術門

国 横溝正史



集團體操を統制 今年から神宮體操大會開催 白承旭 (许寒) 四君や推御

「採美を一般民衆に理解せしめ運動」「括し関民體力向上、聆應運動の総 愛好の機巡伽成に努いることへな

製行して來た果開發操を一一と、なつた

全日本陸上大會へ

朝鮮から五選手

十銭意・懸調大日本雄辯會講談社 知し、大学学の風呂桶・伊馬鵜平 ・競響の風呂桶・伊馬鵜平 ・大学・大学学の風呂桶・伊馬鵜平 ・大学学の風呂桶・伊馬鵜平

征兵の手記

ライン でです。 一年紙(で発達) (で発達) (で発達) (で発達) (で発達) (である) (でのなる) (でのなる) (である) (である) (でのなる) (でのなる) (でのなる) (でなる) (でのなる) (でなる) (でなる) (でなる) (でなる) (でな 紫癬藤正男

おもしろくらべ

警戒

一般

一般

一般

一般

一般

一般<

細かくくだいて之かひ

どく割れたのはい さず便利です。またひ

テーブルクロスを得ら

おけば、水がたし

の主く花扱の下なり も結婚役立ちます。

も知れませんが、こ

者さに被称した。自然を回復させる

|是非心掛けるべきです、例へげへ

す、ですからこうもです。 ここ冷水浴や | 大歩性がいて | 大歩性が | 大歩性が | 大歩性に | 大歩性に | 大歩性に | 大歩性が | 大歩性に | 大歩性が | 大歩性に | 大歩性が | 大歩性が

操生して多の郷さにまけれ州備を

的でしかもウタリの騒からい物利用の蘇も高い折から経常。 居る帽子で、定要節級とか総別とか総別

買の様な帽子ですと洋服の鍵ーズンに買ふものですが、裏

り布かお召になる洋服の地色

●最近 東京大阪の洋装庫

せん、厳密に云ひますと、あ

つむの爲にも餘り感心致しま

輕快に セツトは

ケ敷く、磔に裁し暑い間はおけない日本人は一寸搨擦も六

◆大體 が解子をかぶりつ

帯こそ不經濟の隨

風呂鄭

和服の

を捨て、管球と外別も手軽な改良と動かればならぬものといい燃料

おん紙に綿をま

匪賊防禦にも重要な 防弾チョッキー 五〇米拳銃射撃で絕對安全を

の用意を 空頭にも囲けるのが 近

そこで、輩に長いものを苦労

い和服の仕立方圏

なものはありまっまい。 番無いと云って、你にし不然所

て、かへつて哲学不良に陥らし るのでありきず、からなります 消化作用にも瞭職を承したり 間に仕物を渦乱停命させて

てして、事は出来でもんから、簡 鮎だからと云つても、之に和版の 併し帯

壊れたシコード

観みたのばかりは何に

守る女性のまだしなみでせら

をとくのへてあることは、続後を扱合にもきもんと信をしめて容姿 競技を

勝ちとなり、途に呼続取割に

解は却つて興献し易く、職職は知色は若自となり全み強緩して

巻とさけ、何よりの急かでもりま

風呂敷 阳 迴

太鼓

一楽玉字風呂敷に、眞中から縱に二

減りなどの小切し四尺もたれば出

お太鼓の形をつくり、穏ひつけせ、自布でつくみます。その上

が不穏流で窮

びあげて終ふのですから、もった これを一爪間に

一すから異に次倍の無駄をしてのる から会せて二丈、その上帯心まで れば、五尺の長さがられば足りま いれると三丈で、充分に一枚の荒

構子のコート地の残り、ドレスの か知れません。次に、風呂敷一枚も費用り經濟で、どれはど助かる を利用してもよく又はあり合せの のいかとでせる。手間

『**模様の**』 美しい風呂歌 つに切り、1方をお太郎の郎分、× 問題りと掛けにする布をやい間一方を前と掛けにします 題りの方を置めたして様に二つに

に依る事は今天の支那が劉が戦明、食き軟織が一人でも少く沈ればとなる様にの大部分がらば戦闘統領、ります。これをいずに加速されてなるとなったがからが戦闘統領、ります。これをいずに加速されているというないという

はほかの布をつけ、やはり芯を入 残りのせまい布は掛けにします



【第八局】

(間は前回の三三回程迄の局面) 鱼无段

先 李皇

松大

下久

注巻ころ形に切る、極く小さい 南花 小銀や大根などを三杯(戦では低さ五○米と云ふ総近射撃撃の目 五、六分申い眞四 客談向の切り方です 此の 歌頭チョッキの世能は 丁子屋で破棄してふます

さょがき | 他切 ランおいて総技に上から刻みを入 | 大娘の特徴を歪せば左の様なもの する時は、桃料の南側へ箸を一本。れてゐき にても解對に安全なる事が保護さ

桂むき 大根、人参・胡瓜 一、 市最調の変化のやうになる です。 でで、 一で、 市最級が三七つ友内外の 三、伸指育在服の下に莆用す (持時間各九時間) 觀||戰||記|

生物で人参などの、の子などを「せ」、三分に長さに、むと自なきや鱧のやうに刺染くな」で、ほかはく性所前がこの分子より方。 本度 大根、ちど、胡瓜、竹 し、更にそれを答いて鍵に練る第二、保存法語つて前項にして発手

銀杏形 大根で人参注とを たどや月に切ってから様子の部分 け細かく起えに到む場合 そのま、参いて料理四つにかってから様子の部分 け細かく起えに到む場合 そのま、参いて料理のについてから様子の部分 け細かく起えに到む場合 そのま、参いて料理に関っている。

そのすり巻いて料理にも使はする一五、

マ牛並だとを唯一すご、「切つて、文は真真ぐに切れめを入ってく刻み入れ、切り燃きねゃうに、れます、同じ、是方形に溺く切え、例 都是くて丸いものを切く的、絆に「切って縫におき、上から舵子でら」り、吹物やつ

人参を終いった前してご分位に見、地紙、吊の地紙のでうに切る人ももなって翻文を選いった。1分中の長いらすいものが原本と、牛月、連続でいてうに大根で、利用いる。 せん切っ みちん切 せ して、暦丁を襲かしうすくあまで、4年月、連続でいてうに、根で、本用いる。 せん切っ みちん切 せ して、暦丁を襲かしうすくあまで、もなの場合いでうに

られは後く薄く切く、例へに加重 り起くないもの、無、西洋人参、 がきは牛蒡やウドなどをそう切り薄打 小口切りと前しですが 一色紙 短期前上方法でありま りに形な縁へず適當に切る、さ、

がきは牛蒡やウドなどをそき切り

*菜切り方名稱!

止ごめ?の快打七五飛

虚實の大接戰

敆 飯塚勘一郎

累計[四次和於氏 公時間四十七分

[制持]

一浮八昭別行為邱七月或拾七日聯任

拾叁年八月於六日群在岁 報令(周軍) 選事安蔣鍵 秦明八月就拾七日群龍

法人登記公正 法人登記公告

電化サレ両日就任ストの場所の開発の開発を開発を開発を開発している。

法人登記公告 **蘇院茂朱出張所**

非常時調豊かな 三中井代用品展から 八用品

(製ヘンドパックなど如何です。 マ映畵 ファン好みのフィル

織、ス・フ、退物臓、ズック、ファ イバーなどを應用加工して、会共 出てゐます。外史の窓にベニヤ概

いの密治させるやりに締め、最後

國策に副つて一 ですから、お安くて見た目に ◆ハス 切れを使って、 の無地でこしらへればいくの **▽鰐皮** ヘンドバッグなんて に直流ある事と思はれます

神經衰弱は冷水摩擦で治る

聚學博士 本

田

義

婦人帽も

崩れる心配もありません。

▽これ も亦厚葉代用品、

からどしくくお初めになることを

第三しては積極的に、近来単生の共通内といましてい。 の地紋の前生上の治。減にも大きな効果があるのです。

ル又はロールしたものの方 (京城丁子屋調べ) 小豆の茄で方

がウツリがいし様です この場合なるだけグルリ でなく二色位組合せても大腿

グルリだけにデザイン致.

た。これは一人で出來:

ウッル様です

勝ちですが、形を座さずに甘く飲れて、皮と中身がはづれてしまひ



サンドウィッチ

きます。別は井に捌って壁・胡

鍵、消取引或は視然等の低め敗緩

叉那方面に赴かれる万々にとつて

ほどを茹でると途中で豆の腸が破してなる。 小豆で果豆、うづら豆、さ、げしてパンの 別に開鍵的を開催で味をつけ



が比げて上手に並だらないはもける。又熱温から茹でても皮



鹼石の代時約節いなの駄無で想理が度解溶



所城の温泉、更に試掘

總泉寺の久しき念願成就

祖先崇拜觀念を尊重して

柔よく剛を制す尾高將軍

忠北第一線指導者に農事講習

英霊も帰

永持**ち**させる 藁ベンを

ライトに依つて

um araniduras na aranga ara

能率の

一擧兩得

資源常時

1

2 まぶみみ 正版 3 0 セン

愛護の秋!!

だが**七月以降**は急激な落調

%の値上に止まつてある を辿り七月現在では機前の三〇

ラ 猫 ナ 清 清イ 點 べ 麗 純

トの T

!!

(文蔵 単版 各頭……)

天 F 家

元璋説キンインオピムヤチ 및 東 社會式株造製やンイ簡篠 日本 Hallen III ben Gebruicht

瓶 品









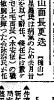














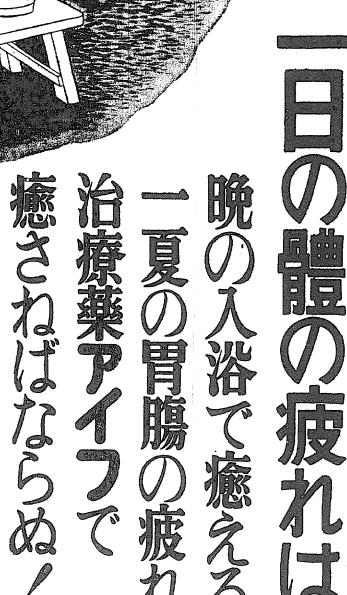












である胃腸内壁の炎症、糜爛、弛緩等、器質的な障碍を除くここが第一であります。それですから、かうした胃腸病の好養時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好養時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好養時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好養時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸積化を速に恢復、整備して置くここが最も緊要であります。それですから、かうした胃腸病の好養時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸積化が衰弱に有るこ、それこそで、あめん下痢、腹痛に悩まされ、寒寒であり、赤痢やコレラ、腸チブス等の傳染病に胃され易いものであります。それですから、かうした胃腸積化を速に恢復、整備して置くここが最も緊要でありるこ共に、夏に荒された胃腸積化を速に恢復、整備して置くここが最も緊要でありるこ共に、夏に荒された胃腸積化を速に恢復、整備して置くここが最も緊要であります。それには單に消化酵素を補給したり、榮養劑を妄用するこ云ふよりも、病源ます。それには單に消化酵素を補給したり、榮養劑を妄用するこ云ふよりも、病源ます。それには單に消化酵素を補給したり、紫養劑を妄用するこ云ふよりも、病源ます。それには単に消化酵素を補給したり、発養剤を妄用するこ云が最大に注意するとない。

治療薬アイフには「一度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには「一度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も含必須の治療薬として質用せられて居ります。

町之西谷水清區東市阪大

會商和順 铺本资及

卷三○○五·□○○五·○○○五·泉·赫電春五四三夜大停服 地 卷 九 町 埠 區 輝 本 京 東 京 東 春○○○○川石小湖電番ハニニ六京東信根 京 東 看 了 一 週 票 山 市 建 火 貫八○六七節電 番五六七三連大督版 連 上 個 鄭 動 五 ヤ 七 分 B 四 動 + 五 即 - 分 B 七 十 即 三 分 B 七 十 即 五 分 日 一 十 製 物 フ イ ア 製 筍 は た 健 取 フ イ ア 域 加 は に 促 基 使

▶りあに店藥名有の所る到國全◀

畏し月次御歌會の御題

生きてゐる

戦闘に参加 主計ださて

筆啓上仕候

00117

中川特派員

京城高商の經濟調査班歸城

つ大評定に汗だくの

呈進本見

◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 學時時支作會會會入 智文文那文話話話

*本月一関十銭・三ヶ月三関廿銭・六ヶ月六同中>
・本月一関十銭・三ヶ月三関廿銭・六ヶ月六同中> 日 世 自(級組織形成) 宮長賀長土鮑木土土 原 瀬 雕 湘屋 啓村屋屋 展 - 惠 明 罗申申 半誠秀誠治彰香一一

地球鈴筆

日本アレヨン

□ 墓館献百七億豊金本資一 全見 未口 二店 支 城 京目 丁二通門大南市 阪 大 ・ 店 本

正直クレヨン

主流音楽日 恵 却 入 札 不 用 品 真 却 入 札 で 明 の は 不 田 品 真 却 入 札

朝鲜總督府內務局清津上末出張所

淋疾·徽毒 ^{生殖器}

阿產婆學校 原城本町二十月六日 覆蓋 坂 井 青衛生徒 蘋集 坂井 耳阜 四喉科醫院談

トを見て、

ツトラ

1

0

明。ユ 日・ ー グ

イツの輝かしさを

兄城驛で殉職

が東ノース

總 國 民 精 神 久

法人登记公告

四別の凝した。双々なり、一切の変した。 又々

商業登記公告

十五 版四年 世 五 版 四 年 世 六 百 六 閏 六



完六**磅一**中九 转卷行卷 第月

する為に、ゼヒと

はせ立派な日本人と不動の日本精神を養べいる。第二の國民に

畵

张一架杠

室內樂 (卷八時)

飲めば身につく此の祭

食"

夜の部

戦争と書き

年 Ø

マレルりは十七世紀イタリアのた

身榮養豐かに肥ります! を濃密に保有してゐます 葡萄天然の甘美な味と

朝夕召上れ

全 /滋强素 酒です

の技術のもとに醸し出される蜂ブド

の成熟した一粒一粒から

最新の設備と卓拔

る葡萄

味覺と榮養の點で果物の王者といはな

後九時十分 神田ろ山 大橋茂右衛門

分成主。

に易容 を素强滋の等分数・糖果・糖萄葡

す有含に富豐で於に態狀るれさ收吸化消

OO(東) 時報 今日の天氣 二五 ニユース 二五 ニユース

朝の部

い御染柄・二〇(大)家庭調座(秋に

畫の部

|一〇(東)朝の音楽

の精能など響みるのが開遊のだつ」、装置・直線・平壌)所護・精弾「牛壌丸・四〇(果)持弾・ニュー、牽は微く伸端を信仰し、伸端の仰「で三回に減つ て放送いたしてのみも踏み終づた羽だ。人北「相撲き(挟)野球獣合党说(第二 門ヶ 節談・天橋茂彦術 書、友那注脳の長安の都の太深弘 中の勢に頭目しいこころだけを、 20回りを開始と強く反接した。四・〇・二十八、架単連弾・ カ・一〇(束) 静線・天橋茂彦術 書、友那注脳の長安の都の太深弘 中の勢に頭目しいこころだけを

杉本砂 松本

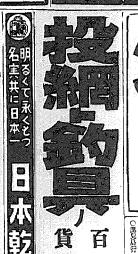
佐く事は絶封的に許されなくなつ

の作戦不統

瀬越憲作







株式 舎社 業

九 九月十十日 東岛行 東岛行 東岛 九 九月十十日 東岛行 日

变 坡 火 姚胖羊日 元山三日 〇敦智行

金剛山丸建筑九月十日顯津十日 金剛山丸建筑九月十日顯津十日

九 (1川九日頃南部十日九 (1川九日頃南部十日十八 (1川十八) (1川十八) (1川十八) (1川十八) (1川十八) (1川1) (111

鐵寶砷寶 七川去日 ヨリ阪神直航

小林商店圖

非航路 具醇二角香港

んで

勝ちつづけ

またく。 あけつづけ

版大·社會式株事商藤近·原東

復恢勞疲

差滋味美